

珠洲市、内灘町、志賀町、能登町における 災害弔慰金等認定審査会合同開催について（第27回）

本日、標記4市町の災害弔慰金等認定審査会が次のとおり開催されましたので、お知らせします。

なお、今回、初めて令和6年奥能登豪雨に係る審査が珠洲市と能登町で行われました。

1 審査結果

<令和6年能登半島地震>

○災害弔慰金

市町	審査数	認定数	不認定数	継続審査数
珠洲市	4	3	1	0
内灘町	1	0	0	1
志賀町	2	1	1	0
能登町	6(2)	3(1)	1(1)	2
計	13(2)	7(1)	3(1)	3

○災害障害見舞金

市町	審査数	認定数	不認定数	継続審査数
珠洲市	2(1)	1(1)	0	1
志賀町	1	0	0	1
計	3(1)	1(1)	0	2

<令和6年奥能登豪雨>

○災害弔慰金

市町	審査数	認定数	不認定数	継続審査数
珠洲市	1	1	0	0
能登町	1	0	1	0
計	2	1	1	0

※災害弔慰金（災害関連死）の理由（主なもの）

<認定>・自宅で被災し、複数回の移転、生活環境の変化により心身に相当の負荷が生じ亡くなった

・施設で被災し、停電・断水等により体力が低下し亡くなった

<不認定>・発災前からの病気が原因で亡くなり、災害との因果関係が認められなかった

<継続>・災害との因果関係を判断するため、委員から追加資料を求められた

※（ ）内の数は過去の審査会の継続審査分又は不認定とされたものの再審査分
能登町：R7.5.30 審査分（継続審査分）、R7.2.25 審査分（再審査分）

2 審査結果の累計（災害関連死）

＜令和6年能登半島地震＞

認定383、不認定115、継続（実人数）8 計506

→死者数 623人（直接死228人、関連死395人）

（関連死の内訳）

- ・ 県内市町合同開催分 383人 ※市町で正式に認定された場合
- ・ 金沢市 1人
- ・ 県外 11人 ※富山市1人、高岡市2人、氷見市1人、射水市1人
新潟市4人、上越市2人

※令和7年6月30日時点で危機管理部が把握しているもの

＜令和6年奥能登豪雨＞

認定1、不認定1 計2

→死者数 17人（直接死16人、関連死1人）

3 認定結果

審査会を踏まえ、市町が災害関連死と認定し、災害弔慰金の支給を決定した場合は、後日、市町が公表を行います。

※審査会において継続審査扱いとされた事案については、次回以降の審査会で再度審査が行われます。